2015年8月22日　「チーム神於山」定例活動報告

2015.8.25
シャープ社友会
社会貢献活動委員会

1．活動日時：2015年8月22日（土）　9：00 ～ 11：30
2．参 加 者：５名 （社友ＧＳ４名、大阪府立環境農林水産総合研究所 那須義次さん）
3．活動内容
- 今回は、フクロウの巣材を採取した後、「栗の木広場」とそれに続く作業道と林道の間の植栽地の草刈りを予定していましたが、生憎刈払機の扱いに慣れた常連の方々が、ほぼ全員所用で不参加となったことから予定を変更し、「炭焼」の事前準備として、間伐の対象（＝炭の材）となるクヌギ・コナラに目印のテープを巻き、2015年度のフクロウの棲む森づくりについて話し合いました。
- 巣材の回収は、10月10日（土）のＳＧＣ活動日で終了しますが、那須さんのお話では、採取された巣材は、奈良女子大学の学生さんの手で培養・分析されているとのことで、どのような虫や微生物が巣箱の掃除をしてくれていたか、結果が楽しみです。
- 次回（9月12日）のＳＧＣ活動では、フクロウの巣箱づくりに加え、今回出来なかった「栗の木広場」とそれに続く作業道と林道の間の植栽地の草刈りを予定しています。奮ってご参加ください。

■フクロウの巣材の採取。　１／３づつ３回採取する予定の２回目です。次回は10月10日(土)の予定です。

那須さんの採取をサポート

アリのこと 巣箱のこと等、レクチャーを頂きました。

巣材の採取を採集をアリのこと巣箱のこと等、レクチャーを頂きました。

- 巣材の採取は、大阪府立環境農林水産総合研究所の那須さんが担当されました。
- 新しい発見は、アリが巣を作っていたことです。
- 那須さんの話では、フクロウの営巣期間と、アリの活動期間にはズレがあるので心配はないとのことですから一安心ですが、アリは、他の巣箱には例外なく巣を作っていただけに、これまでどこにいたのか驚きです。
- フクロウが営巣している間は、安心して巣を作れなかったということでしょうか？

- また、那須さんの話では、営巣した巣箱は、環境を変えないためにも、使える間は新しくしないほうが良いとのことです。
- ９月12日には、巣箱の状況をよく見て作り替えるかどうか、皆で考えたいと思います。

■間伐の対象（＝炭の材）となるクヌギ・コナラへの目印のテープを巻き。　あれこれ、ワイワイガヤガヤ

いざ選ぶとなると、結構むつかしい・・・。

巻いたのは、黄色いハンカチならぬ黄色いガムテープ。

多目的広場の林道側だけでは 20 本足らず。

沢筋を含めてやっと一窯分が賄えそうです。

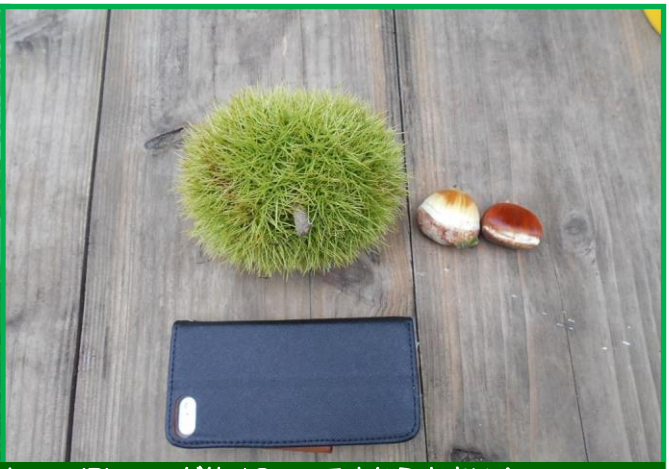
20 本入りが 20 箱で 400 本収納できます。

- 神於山保全くらぶ所有の炭焼窯は、一窯で立ち木 40 本程度の材を焼くことができるそうです。
- 多目的広場の林道沿いでマークしたクヌギ・コナラは、選んでみると 20 本足らずしかないことが判りました。
- そこで上部植栽地の沢筋までエリアを広げて目印の黄色のガムテープを巻きました。
- 炭焼は、原則生木を使いますから、時間的に伐採するのはフクロウの巣箱の架設が終わった 10 月に入ってからになり、炭焼きは 11 月以降になる予定です。
- 先日倉庫裏から出した瓶ビールのケース 20 箱は、ひと箱に 20 本入りますから、材の一時保管に打ってつけです。

■2015 年度フクロウの棲む森づくりについて（打ち合わせメモ）

- 休憩時間に、今年度のフクロウの棲む森づくりについて話し合いました。
- 来月予定している巣箱づくりについて
  - ①横から観察するためのカメラの設置の仕方について、
    - 「管」に入れて横から差し込む形が良さそう。
    - カメラは、フクロウにつつかれないように、画角を損なわない範囲で引いて固定。
    - 管の箱への固定の仕方が課題。防水はシリコンコーキング？
  - ②上穴式のものも作ってみてはどうか。
- 観察体制について
  - ①長時間内部が撮影できるように、ソーラーを活用した電源システムが組めないか？
  - ②カメラが 2 台になるので、20mUSB 延長ケーブルがあと 1 本必要（約 6 千円程度）
  - ③トレイルカメラは、山本さんが活動休止になったため、あと 1 台必要（約３万円程度）

■神於山シャープの森は今・・・　　クリが実り、草が生え、アリが頑張ってます。



２本のクリの木の一本に、クリの実が鈴なりに。　IPhone が約 13cm ですから大きい！

イガを開いてみると、大きい実が顔を出しました。

- 記念樹ゾーンの二本のクリの木は、2007 年 11 月 18 日(日)の神於山まつりに、ヤマモモ、ヤマガキ、ナワシログミ、ヤブツバキ、ヤマツツジ、アシビなどと一緒に植えたものです。
- 2010 年ごろにイノシシに二本とも根元から折られ、ダメかなと思ったのですが、見事に復活。
- しかも折られたことが幸いして、根元から放射状に枝を広げていて、摘果しやすい良い形になってくれました。
- 一部成熟して落下し始めていますから、この１～２週間が収穫時だと思います。
- イノシシが狙っていますから、９月 12 日まで持つかどうか・・・。

・猛暑と適度の雨で、また草が元気を取り戻しています。　イタチごっこもあと一回で済ませたいですね。

記念樹ゾーンも・・・・・

多目的広場も・・・・・・・

・アリの巣？？？？

暗渠回りも復活してきています。

- 基地から上部植栽地に向かう途中に土の色が変わっているところが２ヵ所出来ています。
- よく見るとアリがせわしなく行き来しているので、アリが土中から運び出した廃土のようですが、今まで見たことのない光景です。
- これも猛暑のせいでしょうか？

以上